

ARIDA

広報
ありだ

2 February 2015
No. 615



図書館って
本を借りるだけの場所？

レファレンスサービスって何？

そうだ！図書館へ行こう！

安諦橋の由来ってなんだろう？

インターネットでもわからない…

安諦橋の由来についてわかる資料ありますか？

調べてみますね

数日後…

見つかりましたよ！

やった～！

どうぞ
ありがとう！



知ってトクする💡 図書館活用術

利用者インタビュー

気軽に相談できて大満足！



中尾 秀さん

「どんな時にサービスを利用しましたか？」

知人に、「死後の世界についての本を探してほしい」と頼まれたとき、自分ではなかなか探すことができなかったの、相談しました。すると、バラエティに富んだ本を何冊も用意してくれて、相談して良かったなと思いました。

「利用してみてもうでしたか？」

このサービスでは、司書さんのやりとりの中で自分の言いたいことがスムーズに伝わり、かゆいところに手が届くように対応してくれるので、大満足です。司書さんも親身になって聞いてくれるのでうれしいですね。

「これから利用する方へメッセージをお願いします。」

私にとって図書館は、困ったいつでも相談できる学校みたいな存在です。誰でも気軽に相談できますので、ぜひ利用してほしいと思います。

知りたいことがある時、あなたならどうしますか？
インターネットで検索したり、人に聞いたりと…
本で調べてみよう！
と思っても、タイトルだけでは調べようがない時、内容を一冊一冊確認するのは大変ですね。
なかなか答えにたどりつけず、あきらめてしまう…
そんな時！
図書館を活用してみませんか？
図書館はただ本を借りるだけの場所ではありません。
あなたが答えにたどりつけるよう、資料さがしをサポートするサービスがあります。

「レファレンスサービス」

図書館は、全力であなたの「知りたい」のお手伝いをします。
調べ物がある時は、図書館へ。
知的好奇心を満たしませんか？

困ったときは図書館へ

みなさんの調べもの
お手伝いします！

「○○○○という本を借りたいけれどありますか？」という所蔵調査から、「△△△について調べたいけれど、どう調べたらいいのかわからない！」「こんなことも聞いてもいいのかな？」などの日常生活での疑問も、お気軽に図書館スタッフに声をかけてください。皆さんの「知りたい」「学びたい」を応援します。



有田市図書館
司書 生駒美保

あなたに寄り添う図書館へ

これまで、図書館で本を借りられるのは市内在住・在勤・在学の方のみでしたが、1月から郡内にお住まいの方も利用できるようになりました。図書館の活用方法は様々です。皆さんのニーズにできる限り対応していきますので、お気軽にお越しください。

有田市図書館

TEL 82-3220



避難道を地域の手で

平成26年12月23日(火)田鶴小学校の児童と地域の皆さんが、学校の裏から有田みかん海道へ続く避難道を整備しました。茂った草木を大人が刈り、それを一列に並んだ児童がバケツリレーの要領で下ろしていきました。作業後、児童は「疲れたけど、みんな力を合わせて整備できてよかった」と話していました。災害時はこの道を逃げるんだ、と防災意識を共有できました。

新しい年の幕開け

1月5日(月)平成27年有田市新年互礼会が開催されました。開会前にはARIDA系竹会さんが箏曲を奏でられ、来場者たちを和ませていました。各界から約200名の参加があり、有田市の発展を祈る鏡開きを行うなど、会場は大変にぎわいました。民間と行政が情報を共有し、有田市をともに盛り上げようと気持ちをひとつにした会となりました。



空高く舞い上がれ

1月10日(土)ふるさとの川総合公園にて新春たこあげ大会が行われました。会場は約50名の親子でにぎわい、人気キャラクターやさいちゃんを描いた手作りのたこを持ち寄りました。うまく風をとらえ、空高く舞い上がったたこが、色とりどりに冬の空を彩り、誰が一番高く上がるか子どもたちは楽しそうに競い合っていました。

今年もまちを守ります

1月11日(日)平成27年有田市消防出初式が開催されました。昔の手押しポンプを使った放水の実演や、今回初めての試みである、消防隊員による救助訓練が行われ、凛とした空気の中、一糸乱れぬ消防隊員や消防団員の動きに会場に足を運んだ人たちも見入っていました。安全・安心なまちづくりのため、今年もどうぞよろしくお願いします。



はばたけ！明るい未来へ

1月11日(日)文化福祉センターにおいて平成27年有田市成人式が行われました。華やかな振袖が会場を彩るなか、新成人たちは、旧友との再会を喜びあい、顔を輝かせていました。20歳という節目を迎え、今まで育ててくれた親御さんやお世話になったたくさんの方々への感謝を胸に、大人としての第一歩を踏み出しました。



①④成人の誓いを述べる上野山雄太さん、濱部菜里さん②祝いのソーラン節を披露する初島中学校の皆さん③友人との再会⑤みんなで集合写真⑥司会の上野山和杜さん、玉置結希菜さん



濱部 菜里さん

地域社会へ貢献できる社会人へ
私は今、大学で作業療法士になるために医療や福祉関係の勉強をしています。これから作業療法士になる夢に向かって努力を重ねていきたいと思っています。そして、周りの方々への感謝と、ふるさと有田を愛する気持ちを持ち、地域社会へ貢献できる社会人になりたいと思います。

大人の道を一歩ずつ
成人式を迎えるにあたって、私は新たな大人の一員としての自覚を持ち、それだけでなく、大学の勉強にも勤しみ、少しでも社会に貢献できるように大人になりたいです。そしてこれまで私を支えてくれた地域の方々や、家族に感謝するとともに、大人の道を一歩ずつ歩んでいきたいと思っています。



上野山 雄太さん

夢に向かって



玉置 結希菜さん

良い影響を与えられる大人に
私は、人の役に立ちたいという思いから看護師という夢に向かって日々努力しています。また、皆に信頼される人になりたいと思っています。そのためにまず自分から相手のことを一番に思い、考え、行動していきたいと思っています。私を育ててくれた家族、周りの人や友人に感謝の気持ちを忘れず、自分自身成長していきたいと思っています。

人生の先輩の思いを引き継ぐ
私は、人の役に立ちたいという中学生時代からの夢を実現し、介護福祉士として特別養護老人ホーム田鶴苑で勤務しています。お世話をさせていただいている高齢の方々は、この和歌山・有田を築きあげられた人生の大先輩です。この有田市を引き継ぐ思いで成人としての一歩を踏み出し、社会・地域に貢献できる大人になることを誓います。



上野山 和杜さん

合理的配慮の提供
障害のある方から何らかの配慮を求められた場合には、負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要で合理的な配慮を行うことが求められます。

不当な差別的取り扱いの禁止
障害を理由として、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付したりすることをしてはいけません。

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律とされています。障害者差別解消法では、「障害を理由とする差別」の禁止として、次のように定めています。

この法律は、障害を理由とする差別をなくしていくことで、障害のある人もない人も、分けへだてられることなく、お互いに人格と個性を尊重し合いながら共に生きる社会をつくることを目指しています。正式には「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」といいます。障害者差別解消法では、「障害を理由とする差別」の禁止として、次のように定めています。

平成 28 年 4 月、障害者差別解消法が施行

お知らせ



ご存知ですか？
国民年金の任意加入制度
老齢基礎年金は、20 歳から 60 歳になるまでの 40 年間保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

国民年金からのお知らせ
国民年金保険料は
前納の口座振替がおトク
国民年金保険料を 1 年分または半年分、口座振替で前納した場合、納付書で前納するよりも割引額が大きくなります。

なお、口座振替のみ 2 年前納も割引額が大きくおトクです。
申込方法／郵便局や金融機関の窓口（市役所国保年金係でも受付可）へ預金通帳・金融機関届出印・年金手帳が納付書を持参の上、2 月 27 日（金）までにお申込ください。

例
筆談、文章の読み上げ、ゆっくりと丁寧な説明など、障害の特性に応じたコミュニケーションの方法を工夫して、情報をつましく提供できるように配慮をすること。

案内表示の文字を大きくすることともに、弱視の方や色覚障害者の方にも配慮した色の組み合わせにすること。

障害者差別解消法では、役所や会社・店などが、障害のある人に「合理的配慮をしない」ことも差別となります。福祉課（内線 2809）

例
筆談、文章の読み上げ、ゆっくりと丁寧な説明など、障害の特性に応じたコミュニケーションの方法を工夫して、情報をつましく提供できるように配慮をすること。

案内表示の文字を大きくすることともに、弱視の方や色覚障害者の方にも配慮した色の組み合わせにすること。

資源ごみのリサイクルにご協力を!!
新聞・雑誌・ダンボール・古紙・紙パック・古着（布）・アルミ缶は資源として生かされますので、できるだけ地域の資源ごみ回収団体に出示していただくか、清掃センター（アルミ缶は不可）へ持ち込んでください。
清掃センターへの持込時間
平日／午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
土曜日／午前 8 時 30 分～正午
※日・祝日は休み
問 清掃センター（TEL 82-5747）



問 和歌山西年金事務所
健康課（内線 516）
TEL 073-447-1688

問 国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が 40 年間に満たない場合は、60 歳から 65 歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が原則として 25 年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70 歳になるまで任意加入することができま。

固定資産税（第 4 期）
国民健康保険税（第 8 期）
後期高齢者医療保険料（第 8 期）
介護保険料（第 8 期）
納期限は 3 月 2 日（月）です。
市税の納付は
安全・安心な口座振替で

問 生活環境課（内線 2209）
近隣のトラブルを防ぐためにも、農業者が畑で野焼きをするときは、あらかじめ近隣の住宅に声を掛けてから行いましょう。

野焼きは近隣住民の迷惑になります
また、悪質な野焼き行為は法律により罰せられます。
ただ、農業者が畑で行う、剪定した枝や枯れ草・落ち葉の焼却、人が集まることでの暖を取るためのたき火やキャンプファイヤーなどは、野焼き禁止の例外とされています。

しかし、例外となるものでも、周辺住民から煙害などの苦情が生じた場合は認められません。
近隣のトラブルを防ぐためにも、農業者が畑で野焼きをするときは、あらかじめ近隣の住宅に声を掛けてから行いましょう。



第 14 回和歌山県市町村対抗

ジュニア駅伝競走大会

2 月 15 日（日）午前 11 時スタート



地域の絆を たすきでつなぐ
先日開催されたオレンジマラソン大会で小学校 5 年～中学生の部で上位に入賞した選手を中心に結成された有田市代表チーム。28 名の精鋭たちは、大会に向けて厳しい寒さの中、上位入賞ができる様、日々練習に励んでいます。当日は激しい戦いが予想されますが、有田市の誇りを胸に上位入賞を目指して頑張れ！有田市代表！



女子キャプテン
太田 実可子
文成中 3 年
キャプテンとしてチームがひとつになるように厳しい練習でもみんなを声をかけ、支え合って、頑張りたいです。昨年より少しも順位を上げられるようにチームを引っ張ってまいります。

男子キャプテン
佐原 壮太郎
保田中 2 年
僕はキャプテンとして、みんなを引っ張っていきたいと思います。そして、昨年より良い成績が残せるように、チーム一丸となり練習に励みたいと思います。

今回も 2 チームが出場します。
28 名の選手は 12 月から週 3 回の練習に励んでいます。真面目な練習ぶりから着実に力をつけ、総合力では例年を上回っています。8 位入賞とチーム記録更新を目指し頑張ります。

選手紹介 (小・中学校 五十音順 敬称略)			
 上野山 聖基 保田小 6 年	 伊集院 未帆 糸小 5 年	 北野 竣介 箕島中 1 年	 石本 稚葉 保田中 2 年
 小阪 琉斗 保田小 6 年	 川島 詩珠花 保田小 6 年	 桑山 真悟 箕島中 2 年	 辻岡 由妃菜 箕島中 1 年
 児嶋 将太郎 保田小 6 年	 川原 沙也花 箕島小 6 年	 田伏 陸人 箕島中 2 年	 宮井 望嘉 保田中 1 年
 芝辻 晴裕 保田小 6 年	 中尾 心桜 宮原小 6 年	 中林 瑚太郎 箕島中 1 年	 望月 志織 箕島中 2 年
 古川 士恩 保田小 6 年	 御前 純加 箕島小 5 年	 藤本 捷希 文成中 2 年	 守田 遥 箕島中 1 年
 宮崎 真貴 保田小 6 年	 山本 実那 宮原小 5 年	 森 勇人 箕島中 2 年	 吉田 晴菜 箕島中 1 年



献血へ
行こう!

2月11日(水) オークワ箕島店
午前10時～11時45分・午前1時～4時30分

そうだん(無料)

市民法律相談(電話予約必要)
日時/2月17日(火)・3月17日(火)午後1時～4時30分
場所/市役所3階第1会議室(定員10名)
※弁護士は月替わりとなっています。
問 市民課(内線244)

3者合同相談(行政、人権、心配事・悩み事)
日時/2月12日(木)・3月12日(木)午後1時30分～4時
場所/文化福祉センター
問 行政相談/市民課(内線244)
行政相談員/石井志通男氏、吉川かよ子氏
人権相談/人権室(内線368)
人権相談員/人権擁護委員
心配事・悩み事相談/社会福祉協議会 Tel88-2750

こころの健康相談(予約制)
日時/2月5日(木)・10日(火)・18日(水)
3月5日(木)・10日(火)・18日(水)
午後1時30分～5時

場所/湯浅保健所
問 湯浅保健所 Tel64-1294

教育相談
日時/毎日(土・日・祝・年末年始を除く) 午前9時～
場所/市役所4階教育委員会
問 教育総務課(内線512)

青少年センター
日時/毎日(土・日・祝・年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分
場所/青少年センター(文化福祉センター内)
問 青少年センター Tel0120-783-782、82-3591

家庭児童相談
日時/月・水・金(祝・年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分
場所/家庭児童青少年相談室(文化福祉センター内)
問 家庭児童青少年相談室 Tel82-3711

消費生活相談(専門の相談員による相談)
日時/2月3日(火)、3月3日(火) 午後1時～4時
場所/市役所3階ミーティングルーム
※電話での相談も受付します。また、上記日時以外でも市職員が相談を受けます(土・日・祝・年末年始除く)。
午前8時30分～午後5時15分
問 産業振興課 Tel83-0225

図書館だより

蔵書点検による休館

休館期間/2月23日(月)～28日(土)
貸出冊数の変更/2月9日(月)～22日(日)にご利用の方は、お一人15冊まで貸出します。

蔵書点検とは…

蔵書の所在状況を明らかにする作業で、全所蔵(約77,000冊)を、照合・点検します。所在不明図書・破損図書等の確認・摘出のために定期的に実施する、図書館の重要な作業のひとつです。



新着図書紹介

「NHK ためしてガッテン 18」 NHK科学・環境番組部/編 NHK出版
「机にゴンとたたいて衝撃を与えたキウイは1週間ほどで熟す」「切れ味が悪くなったハサミでも、ハサミの持ち方次第でスパッと切れるようになる」など、日常生活に役立つ情報が満載。

「いえのおばけずかん」 さいとう ひろし 齊藤 洋/作 みやもと 宮本えつよし/絵 講談社
家の中には、「ぬらりひょん」や「かなしばり」など、こわいおばけがいっぱいいる。おばけたちは、かってに人の家に入ってきて、食べたりのんだりして帰っていったり、夜ねしているときに、体の上にのしかかってくる。こわいけどおもしろい、家のおばけのお話。

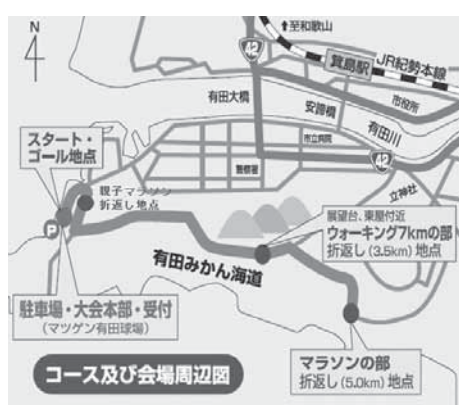
市庁舎関係 連絡先

有田市役所……………	83-1111	有田市図書館……………	82-3220	保田公民館……………	82-3168
有田市消防本部……………	83-0119	初島公民館……………	82-4159	宮原公民館……………	88-5524
有田市立病院……………	82-2151	港町公民館……………	82-5957	糸我公民館……………	88-5500
有田市水道事務所……………	83-2141	箕島公民館……………	82-2276	中央地区公民館……………	82-1093
有田市文化福祉センター……………	82-3221	宮崎公民館……………	83-3955		

お知らせ

有田みかん海道マラソン
開催による通行規制

日時/2月8日(日)
午前9時15分～11時30分過ぎ
2015有田みかん海道マラソン大会の開催に伴い、マツゲン有田球場付近(男浦)から山地にかけての有田みかん海道(全線)では一般車両の通行ができなくなります。
大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いします。



問 産業振興課(内線271)

イベント

春の遠足

日時/3月25日(水) 午前7時40分
市役所前出発
午後6時15分 帰着予定
場所/京都水族館
トロッコ列車 嵯峨駅～亀岡駅

定員/40名

参加者/市内在住・在学の小・中学生
(保護者同伴)
参加費
小・中学生
2,000円
大人/3,000円
※入館料・トロッコ列車料・バス代・保険料などを含む。昼食は別途負担。



申込/2月19日(木)～27日(金)
受付時間/平日午前9時～午後5時
※参加費と印鑑必要
申・問 生涯学習課(内線297)

子育て支援講演会

日時/3月21日(土) 午後1時30分
場所/文化福祉センター
講師/新沢としひこ氏
テーマ/たいせつなたたからもの定員/約150名(多数の場合は抽選)
対象/市内在住・在勤で子育て中の保護者・子育てに関心のある人
※お子さんの会場への入場はお断りします。託児のご利用やご家庭でのご協力をお願いします。
託児/有 ※事前に申込が必要です
申込期間/2月13日(金)
※郵送は13日(金) 必着



申込先/福祉課子ども係

※申込書は、福祉課窓口、市内各保育所、子育て支援センターに備えています。また、市ホームページからもダウンロードできます。
申・問 福祉課(内線285)

第10回オレンジコンサート

有田で活動する合唱サークル、器楽サークルなど多くの団体が参加します。皆様、ぜひお越しください。

日時
2月15日(日)
12時30分
場所
文化福祉センター
入場料/無料



有田地方障害児者ファミリーデー

地域の障害のある人となない人がふれあい、互いに理解と認識を深め、心のバリアフリー化を目指すイベントです。
日時/2月15日(日)
午後1時30分～3時30分
場所/有田川町地域交流センターアレック(有田郡有田川町下津野704)
内容/自立支援協議会作業所部会の活動紹介及び精神保健福祉に関する知識の啓発パネルの展示、作業所物品販売及び啓発物品の配付
手作り・体験コーナー(きいちゃん参加) バルーンアート、押し花教室、こけ玉作り、折り紙、ぬりえ

有田川町地域交流センターアレック(有田郡有田川町下津野704)
内容/自立支援協議会作業所部会の活動紹介及び精神保健福祉に関する知識の啓発パネルの展示、作業所物品販売及び啓発物品の配付
手作り・体験コーナー(きいちゃん参加) バルーンアート、押し花教室、こけ玉作り、折り紙、ぬりえ

相談

等、お楽しみ抽選会

問 有田振興局保健福祉課 (Tel64-11294)

里親相談会

里親に関心がある人を対象に、個別に相談会を開催します。相談は予約制で1人約1時間程度です。
日時/2月22日(日)・23日(月)
午前10時～午後4時
場所/市役所3階 第2会議室
申込/2月20日(金) までに電話またはメールで申込

申・問 里親支援センター「なづこ」 (Tel0736-6911004)
Mail/nadeshiko@nsh.co.jp

防災行政無線の誤放送

1月6日(火) 午前0時、放送時間の設定誤りにより、市内に防災行政無線放送が流れました。大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。今後このようなことがないよう、チェック体制を強化いたします。

問 防災安全課(内線218)

エコドライバーになろう!

あなたにとって、クルマって? 運転って? 家族を乗せたり、大切な人に会いに行ったり。じぶんに向き合う時間や、友人と語り合う場所をくれたり。いまクルマは、単なる移動手段ではなく、人生の一部であり、あなたと社会を結びコミュニケーションのひとつです。コミュニケーションにおいて大切なのは「マナー」。失礼な態度や言葉づかいは、人間関係を悪化させるように、乱暴にアクセルを踏みつけたり、車間距離を十分にとらないなどのマナーを破ると、同乗者を不安にさせ、周りからも信頼を失ってしまいます。一方、ていねいな運転を心がけると、周りの人からの信

頼も、ぐっと深まります。さらにうれしいことに、燃費や安全面にも優れています。燃費が良いということは、当然地球温暖化防止になります。運転中に、ちょっとした気遣いができるひとつ、カッコイイと思いませんか? これからは、そんなドライブマナーに優れたひとを「エコドライバー」と呼びます。みんながエコドライバーになれば、毎日をもっと快適になるはず。大人として、クルマを愛する者として、あなたも、エコドライバーになろう。そして、その輪を広げましょう。



こども特派員が行く!!

このコーナーは、小・中学校の子どもたちが「特派員」となり、自分たちで編集・発行するものです。今回のこども特派員は、南龍神社を取材した田鶴小学校5年梅本陽菜さん、貝尻奈弥さん、橋中美来璃さん、水野真実さんです。

※紙面の文章及び掲載の写真はこども特派員によるものです。



徳川頼宣公の像

南龍神社とは、矢ひつの中腹にある神社で、見た目は小さいのですが、紀州藩の初代藩主、徳川頼宣公の像がおさめられています。約四百年前、家が一軒もないところだった矢ひつでは、あわびや魚などがとれたそうです。徳川頼宣公は漁師夫婦二組を移り住ませました。漁場に恵まれたことに加え、この地域に住む村民は昔の税金が免除されたそうです。村民は徳川頼宣公に感謝

矢ひつのおい

田鶴小学校5年生では、総合的な学習の時間で、「地域再発見」といって、自分たちのふるさとの良さを見直す学習をしています。私たちは、矢ひつにある南龍神社について調べることにしました。そこで、南龍神社に「くわしい矢ひつ自治会長の古川浩一さんにお話を伺い、様々なことを再発見しました。

(水野真実)



わたしたちの自慢 南龍神社

し、南龍神社におまつりしました。これは国内6291か所の漁業集落から未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選に選ばれています。

(梅本陽菜)

お日待祭り

毎年1月第2日曜日には、「お日待祭り」があります。昔は、青年たちが朝早くから裸で海に入って、心身を清めて南龍神社にお参りをし、翌日には頼宣公が好きだった小豆と羊かんを持ってお墓のある長保寺に持っていったそうです。冬の海に飛び込むのはもちろん寒いですが、海を出た後はさらに寒いらしいです。この後のお風呂が嬉しかったと古川浩一さんは教え



古川浩一さんから色んな事を教えてもらいました

(橋中美来璃)

取材をしてみ

南龍神社はとても歴史のある神社だと思いました。私たちは、地域に歴史がたくさんあることを今まであまり知りませんでした。でも、古川さんのお話を聞き、南龍神社が紀州藩初代藩主の徳川頼宣公をまつているすごい神社と

いうことを知りました。お日待祭りという伝統的なお祭りも行われていることを知り、あらためて自分たちの地域にはほこれがあることがわかりました。これからも自分たちのふるさとを大切にしたいかなければならないと思っし、地域のことを知ることができて良かったです。

広告

外来診察変更のお知らせ

木曜日の内科診察再開

平成26年12月18日(木)より、毎週木曜日にも内科診察を再開しています。これにより平日すべての曜日での内科診察が可能となりました。内科外来受付時間は午前11時までとなっておりますので、ご留意ください。

内視鏡検査の医師増員

毎週水曜日の内視鏡検査を、1月より日本赤十字社和歌山医療センターからの応援医師が担当しております。

4月から白内障手術を開始

白内障とは、眼の中の水晶体が加齢とともに濁ってくるため、ぼんやり曇りガラスのように見えにくくなる状態のことを言います。日常生活に支障が出る程、白内障が進行すれば、濁った水晶体を入れ替える手術による治療が一般的です。

4月より当院の眼科で白内障の手術を開始いたします。午前中に手術を行い、異常がなければ、その日に帰宅して頂けます。

手術日は、毎月第3木曜日とさせていただきます。※4月のみ第2木曜日が手術日となります。

第5回市民公開講座を開催します



咳痰、息切れ、発熱、胸痛などの症状があるけれど、これは肺の病気? 肺の病気ってどんなものがあるの?

そんな疑問にお答えするため、当院内科で毎週金曜日に診察している呼吸器疾患専門の細医師が講演します。お気軽にご参加ください。

日時/3月12日(木) 午後7時

場所/文化福祉センター

入場料/無料(申込不要)

定員/200名

テーマ/『肺の病気について』

講師/細隆信先生

和歌山ろうさい病院副院長・呼吸器内科部長



市立病院で一緒に働きませんか

現在、職員の随時募集を受け付けています。若手職員が、今以上に魅力ある病院にするため、アイデアを出し合い、具現化する『若者プロジェクト』が発足しました。クリスマスイベントや若手勉強会など、アイデアを形にすることができ、一緒に未来の病院づくりをしていきます。



【募集職種】

正規職員/看護師・准看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・看護師(訪問看護ステーション勤務)

臨時職員/臨床検査技師

募集要項は、有田市立病院のホームページに掲載しております。

<http://www.ardamp.aida.wakayama.jp>



クリスマスのサプライズイベントの様子

広告

より良い有田市をめざして

～豊かな成長を願って～



「東風凍を解く」季節、立春を迎え、旧暦七十二候の上でも新しい年が始まります。年初に掲げた目標を達成させ、素晴らしい年にしたいものです。

さて、先月11日には、327名の新成人を迎え、成人式が厳かに執り行われました。式典中の新成人の落ち着いた姿勢には感心させられ、頼もしさを感じた、そんな素晴らしい成人式でした。途中、恩師によるビデオレターの演出もあり、新成人たちは懐かしさを旧友と分かち合っていました。私も映像を見ながら、彼らの学生時代を想像するとともに、学校教育の重要性について改めて考えていました。

昨年8月に「全国学力・学習状況調査」の結果が公表され、和歌山県は平均で全国ワースト1位という、非常に残念な状況に陥っております。

有田市の状況は、市ホームページに掲載しておりますので、ご覧いただければと存じますが、関係各位のご努力をいただき、学力、体力とも近年は上昇傾向

にあり、今回の学力調査でも県、全国の平均を上回っています。

今後とも、教育委員会としっかり連携し、いかに現場の先生方に力を発揮していただけるかに重きを置き、教育環境の整備に努めてまいります。

同時に、我々大人社会も成長する努力を忘れてはなりません。

今月10日には「有田市教育講演会と懇親会」と題し、有田市の全教職員約200名を対象に資質向上に向けた研修と、教員同士が子どもの豊かな成長を願い、親睦を深める初めての取り組みが予定されており、有意義な場になることを願っております。

また、子どもたちの成長には学校以外での過ごし方も極めて重要です。昨今では、スマートフォンを長時間使用することによる、学力低下やいじめ問題への悪影響も顕在化しています。青少年健全育成には家庭、地域、教育行政の一致団結があることは言うまでもありません。今後、地域愛に満ちた、たくましい新成人が毎年生まれ、素晴らしい社会が持続するよう、有田市教育行政に、思い切り力を注ぎ込みたいと思っております。

皆様方のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

有田市長 望月良男

あがらのまちを 第3回 皆で考えてみよう会

有田市がもっと元気になるのにな

こんなまちだったらいのにな

でも、ひとりで考えてるだけじゃ何も始まりません。そんな思いを共有する場を作りました。それが、「わいがや会」。これまでも思いをカタチにしてきた会の第3弾！当日持参するものは「有田市を思うココロ」。初参加も大歓迎！あなたが動けば、きっとまちは変わります。



日時 2月21日(土)
午後1時受付 午後5時終了予定
場所 文化福祉センター
定員 100名
申込 ～2月10日(火)まで
申・問 秘書広報課(内線206)



広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。